



しょう がっ こう
笑・楽・幸 通信

「いい顔」「いい声」「いい心」

No.24

【発行日】令和7年1月20日

【発行者】校長 金井 哲也

3学期スタート ～一日一日を大切に～

明けましておめでとうございます。保護者の皆様方には、昨年中、本校の教育活動の推進に多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。本年もよろしく願いいたします。

1月10日（金）の始業式当日、17日間の冬休みを終え、元気な子どもたちの声が学校に戻って来ました。2学期末には、インフルエンザの流行により学級閉鎖をするクラスもあり、冬休み中にさらに感染が広がっているのではないかと心配していたのですが、ご家庭での感染対策のおかげで、休みの児童も少なくほっと胸をなでおろしました。これから学校でも、「うがい・手洗いの徹底」や「教室の換気」など、感染対策に気をつけていきたいと思います。

さて、3学期は、授業日数が少なく大変短い学期ですが、1年間のまとめの時期でもありますので、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

また、この冬休み中に、甲斐市の小学生が川で溺れて亡くなるという悲しい出来事がありました。「事件や事故は、いつ・どこで起こるか分からない」ことを改めて感じ、「危険を予知したり回避したりすること」など「自分の命は自分で守る」ことのできる児童の育成を目指して、学校でも安全教育にさらに力を入れていきたいと思います。ご家庭でのご指導もお願いいたします。

「書きぞめ大会」行われる

1月11日（土）からの三連休明けに、各クラスにおいて「書きぞめ大会」が行われました。この大会に向けて、冬休み中各自練習に取り組んできたことと思います。

15日（水）の2校時に、3年2組と6年2組で行われていた様子取材に行きました。3年生はひらがなの「いろ」という字、6年生は画数も多くなり「希望の光」という字に取り組んでいました。どちらのクラスでも、しっかりお手本を見ながら、みんな真剣に筆を走らせていました。きっと、どの学年・クラスでも、冬休み中に練習した成果を発揮して、集中して「書きぞめ大会」に臨めたことと思います。

さあ、自分が納得いく字が書けたでしょうか。審査の結果が楽しみです。

